

# 秩父 市議会だより

第22号

発行  
秩父市議会  
編集  
市議会だより編集委員会  
秩父市議会事務局  
☎ (25) 5 2 2 4  
FAX (24) 2 5 9 4  
URL <http://www.city.chichibu.lg.jp>



## 《影森保育所》「秩父屋台ばやし・だーいすき!!」

僕たち、私たち 秩父っ子!

太鼓や笛、カネの音が聞こえてくるとワクワクしちゃう・・・。

みんなで心を合わせ、カいっぱい叩く秩父屋台ばやしの練習、  
とってもたのしいよ!

もうすぐやってくる秩父夜祭を楽しみに待ってまーす。

# 9月 定例会

- 決算審査特別委員会を設置（平成21年度決算を審査）・・・ 継続審査
- （仮称）北部共同調理場建設工事の請負契約の締結・・・ 原案可決
- 秩父市立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例・・・ 原案可決



9月定例会本会議の様子

秩父市議会9月定例会は、8月31日から9月15日までの16日間を会期として開かれました。この9月議会では、市政全般に対する一般質問に17名の議員が登壇し、市政発展のための活発な論議が展開されました。

審議した議案は、初日（31日）に市長から提出された27件、第4日（3日）に追加議案として1件、最終日（15日）に議員から提出された4件の議案、合計32件の議案です。上程された議案のうち、平成21年度各会計決算の議案12件を除く議案20件は、全て原案可決されました。

なお、平成21年度各会計決算の議案12件は、新たに設置された決算審査特別委員会に付託され、閉会中に審査が行われます。他に請願2件が審議されました。

## 9月定例会会期日程

15日	14日	13日	12日	11日	10日	9日	8日	7日	6日	5日	4日	3日	2日	1日	9月	31日	8月	
○討論 ○採決 ○閉会	○委員長報告	○休会（事務整理）	○委員会	○休会（土曜日）	○休会（日曜日）	○委員会	○休会（土曜日）	○休会（土曜日）	○休会（日曜日）	○休会（土曜日）	○休会（土曜日）	○議長に対する質疑	○議長提出追加議案の報告	○議長第100号上程、説明、質疑	○議案の委員会付託	○休会（土曜日）	○休会（土曜日）	○開会
30日	29日	28日	15日	3日	9月	31日	24日	11日	9日	8月	22日	20日	16日	14日	5日	2日	1日	7月
議会だより編集委員会	議会改革特別委員会	決算審査特別委員会	議会運営委員会	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議	各派代表者会議

## 議会日誌

## 9月 定例会

## 審議した議案等の結果

議案番号	件名	結果	会派の態度				
			市民 ク	彩 政 会	共 産 党	公 明 党	上林 金 崎 新 井
第 73 号	平成21年度秩父市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 74 号	平成21年度秩父市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 75 号	平成21年度秩父市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 76 号	平成21年度秩父市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 77 号	平成21年度秩父市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 78 号	平成21年度秩父市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 79 号	平成21年度秩父市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 80 号	平成21年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 81 号	平成21年度秩父市公設地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 82 号	平成21年度秩父市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 83 号	平成21年度秩父市水道事業決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 84 号	平成21年度秩父市立病院事業決算の認定について	継続審査	—	—	—	—	—
第 85 号	秩父市秩父都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例 新負担区及び単位負担金額を定めるための改正	原案可決	○	○	○	○	○
第 86 号	秩父市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例 児童扶養手当の対象に父子家庭が加わった事による改正	原案可決	○	○	○	○	○
第 87 号	秩父市立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例 公立と私立の保育料の格差是正等を図るための改正	原案可決	○	○	×	○	○
第 88 号	平成22年度秩父市一般会計補正予算（第2回） 道路事業費等の補正及び繰越金の確定による補正	原案可決	○	○	×	○	○
第 89 号	平成22年度秩父市国民健康保険特別会計補正予算（第1回） 医療費確定に伴う精算等の予算措置	原案可決	○	○	○	○	○
第 90 号	平成22年度秩父市老人保健特別会計補正予算（第1回） 繰越金等の確定による補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 91 号	平成22年度秩父市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回） 繰越金の確定による補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 92 号	平成22年度秩父市介護保険特別会計補正予算（第1回） 介護給付費確定に伴う精算措置等	原案可決	○	○	○	○	○
第 93 号	平成22年度秩父市下水道事業特別会計補正予算（第2回） 繰越金の確定による補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 94 号	平成22年度秩父市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1回） 繰越金の確定による補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 95 号	平成22年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算（第1回） 繰越金の確定による補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 96 号	平成22年度秩父市公設地方卸売市場特別会計補正予算（第1回） 繰越金の確定による補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 97 号	平成22年度秩父市駐車場事業特別会計補正予算（第1回） 繰越金の確定による補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 98 号	平成22年度秩父市水道事業会計補正予算（第1回） 配水管の布設工事費等の補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 99 号	平成22年度秩父市立病院事業会計補正予算（第1回） 100万円の寄附金を補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 100 号	工事請負契約の締結について (仮称) 北部共同調理場建設工事の請負契約の締結	原案可決	○	○	×	○	○
議員提出 第 4 号	完全な地上デジタル化放送の実施に向けて円滑な移行策を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出 第 5 号	21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出 第 6 号	生活保護費国庫負担金の負担率の引き上げを求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出 第 7 号	森林・林業再生に向けた基本政策の推進に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○

9月 定例会

審議した議案等の結果

議案番号	件名	結果
議案第1号	秩父市議会議員定数削減を求める請願	不採択
議案第2号	森林・林業再生に向けた基本政策の推進を求める請願	採択

市民ク	(市民クラブ	9名)
彩政会	(彩政会	7名)
共産党	(日本共産党秩父市議団	4名)
公明党	(公明党	2名)
個人名	(会派に属さない議員	3名)
※議長は会派人数に含まれていない。		

会派の態度				
市民ク	彩政会	共産党	公明党	上林金崎新井
×	○	×	×	○
○	○	○	○	○

○ 賛成  
 □ 賛否  
 ※賛成人数/会派人数  
 × 反対

請願の内容		
付託委員会	継続審査になっていた請願	結果
議会改革特別委員会	議請第1号 秩父市議会議員定数削減を求める請願	不採択
付託委員会	9月定例会に提出された請願	結果
生活産業委員会	議請第2号 森林・林業再生に向けた基本政策の推進を求める請願	採択

請願

9月定例会に提出された請願は1件です。この請願(議請第2号)は、生活産業委員会に付託され、慎重審査の結果、次のとおり決定しました。

また、6月定例会で議会改革特別委員会に付託され、継続審査になっていた請願(議請第1号)につきましても、慎重審査の結果、次のとおり決定しました。

決算審査特別委員会

本委員会は、9月定例会に提出された、平成21年度の各会計決算の議案を、審査するために設置された特別委員会です。

秩父市議会では、2年に一度、決算審査特別委員会を設置しています。

〈所属委員〉

- 委員長 荒船 功
- 副委員長 松澤 重一
- 委員 新井 隆彦
- 委員 木内 利彦
- 委員 竹内 勝彦
- 委員 小池 治
- 委員 新井 康
- 委員 大久保 進

市議会を傍聴してみませんか  
 12月定例会の予定

各日、午前10時開会予定

日	程	議事
11月29日(月)		開会、議案説明
12月6日(月)		議案に対する質疑
7日(火)、8日(水)、9日(木)		一般質問
10日(金)、13日(月)		委員会
15日(水)		委員長報告、採決、閉会

※ 日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合もあります。傍聴の際は、議会事務局へお問い合わせください。  
 ※ 委員会の傍聴は、事前に許可が必要です。

盆栽を貸して

ください



9月定例会から、議長席脇机に盆栽を置くことになりました。今回、盆栽を提供していただいた方は、秩父市永田町にお住まいの「三橋 均」さんです。ありがとうございます。

今後の定例会(臨時会)でも、議長席脇机に盆栽を置く予定です。無償で盆栽を貸していただける方がおりましたら、議会事務局までご連絡ください。

問合せ事務局 ☎(25)5224



(9月定例会)

# 各常任委員会の報告

## 総務委員会

◆平成22年度秩父市一般会計補正予算(第2回)所管費目

問 「ちちぶ定住自立圏推進事業の秩父まるごとジオパークジオサイト解説板設置工事」はどこに設置するのか。

答 長瀬の「岩だたみ」小鹿野の「ようばけ」「橋立鍾乳洞」等の有名なところに、本年度10か所ほど設置したい。しかしジオパーク推進協議会で、設置場所を煮詰めていく段階であり、変わる可能性がある。

問 「ふるさと学習センター設立準備事業」の土地調査業務委託料、建設基本構想策定業務委託料とは。

答 土地調査業務委託料は、ふるさと学習センター建設の候補地である旧秩父セメント第一工場跡地に対する土地及び環境面の調査を業務委託するものである。建設基本構想策定業務委託料は、ふるさと学習センター建設にあたり、その規模、機能、施設の内容や予算について、調査検討を行い、建設に向けた基本となる構想の策定を行う委託料である。

◆工事請負契約の締結について

問 (仮称) 北部共同調理場建設工事の再入札に不調になった業者

が組み替えて入ってきているが、入札から外すのではなかったか。

答 金額が5千万円以上の案件については、一般競争入札のため、業者を指定できない。地域要件についても、1回目が不調になったことにより、地域割りを拡大し、県北4県土整備事務所管内に広げ、2社または3社による共同企業体による一般競争入札で行った。※運搬の距離が長い。地産地消を要求している中で、自校方式にすれば、300食ですむ。農協に聞いても一度に1千食は無理でも3回に分ければ、物によっては、提供できるという。吉田中学校跡地に建設するのは、賛成であるが、尾田蒔を含めた共同調理場建設の工事請負契約の締結には反対するとの意見が出された。

○挙手多数により可決



(仮称) 北部共同調理場の完成予想図

## 建設委員会

◆平成22年度秩父市一般会計補正予算(第2回)所管費目

「キッズパーク休憩所増築工事」についての質問・要望と答弁。

問 事業費のうち木材費の額は。

答 部材費は150万円。

問 施設周辺の道路整備は。

答 県道整備により、道の反対側に歩道ができるとの情報がある。

問 予定の立面図よりも高い空間を確保できないか。

答 軒を高くできるか検討する。

「市営住宅管理事業」について

問 市営住宅の地デジ対策は。

答 共同受信システムが整備されている住宅は全て対応済みだが、一戸建住宅は入居者が対応。

問 白久住宅の外壁の補修は。

答 大きな工事は緊急度に応じて計画を立てて対応していきたい。

問 「道路新設・改良事業」について

問 大滝幹線4号線工事の内容は。

答 沿道の擁壁補修にアンカー工法で法面対策工事を施工する。

◆平成22年度秩父市駐車場事業特別会計補正予算(第1回)

問 今後の工事、補修で予備費を使用する予定があるのか。

答 三峰山駐車場入口の料金所と門扉を修理し、身障者の方へのス

ロープ整備等を予定している。

◆平成22年度秩父市水道事業会計補正予算(第1回)

問 「主要地方道熊谷・小川・秩父線配水管布設工事」の内容は。

答 栃谷地内の道路工事と同時に施工する。一部用地交渉で了解が得られず、工事箇所を変更、延長する。

○以上3件は、原案のとおり可決



ちちぶキッズパーク現地調査の様子

# 各常任委員会の報告

## 生活産業委員会

◆秩父市秩父都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例

問 地域により負担金額が違う理由は。

答 土地面積や工事費用の差によるためである。

問 負担金はどのような土地にか

かるのか。  
答 負担金はすべての土地に賦課されるが、山林、田、畑等については猶予制度があり、申請すれば猶予される。

◆平成22年度秩父市一般会計補正予算(第2回) 所管費目

「市民部の所管費目に対する質問・答弁」

問 上町街かどギャラリ―中庭改修工事の内容は。

答 非常口から中庭への避難経路を造る工事である。

問 影森公民館事業の消耗品費は高額だが使途は。

答 会議用椅子やテーブル360脚の購入費である。

「産業観光部の所管費目に対する質問・答弁」

問 新規就農希望者支援緊急雇用創出基金活用事業の委託先は営農組合で良いのか。

答 新規就農希望者の支援業務委託は、第三セクターの「龍勢の街よしだ」に委託する。

問 商店街イルミネーション緊急雇用創出基金活用事業は4名の雇用になっているが仕事の内容は。

答 イルミネーションの設営を行う業務に携わる。事業は商工会議所に委託する。内容は、12月から1月をめどに商店街で実施することを計画している。

問 小規模事業者登録促進緊急雇用創出基金活用事業の内容は。

答 登録を公募し、登録者の入力をする事務的な業務。雇用者は、1名である。

◆平成22年度秩父市下水道事業特別会計補正予算(第2回)

◆平成22年度秩父市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1回)

◆平成22年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第1回)

◆平成22年度秩父市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第1回)

○以上6件は、原案のとおり可決

### 〔請願〕

◆森林・林業再生に向けた基本政策の推進を求める請願

○採択

## 文教福祉委員会

◆秩父市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

○原案のとおり可決

◆秩父市立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例

※保育料については、合併時の「負担は低くサービスは高く」の掛け声どおりになった数少ない事例であるのに、5年間で保育料を上げるといふことは住民をあざむくことになる。提案理由に近隣の市町村の公立幼稚園との均衡を図るため、と書いてあるが、合併前から均衡がとれていない状況であったはずなので、それを今回の提案理由にするのはおかしいと思う。また、現時点で明示できるシミュレーションもないとのことである。以上の理由により反対である、との意見が出された。

※昭和47年の荒川幼稚園開園当初に設定した保育料と、現在の保育料が同額であることを考えると、保育料の見直しが必要であると思う。私立幼稚園の入園状況から考えれば、保育料だけで幼稚園が選ばれているわけではないと思うし、改訂後の金額も妥当だと思ふので賛成である、との意見が出された。

○挙手多数により可決

◆平成22年度秩父市一般会計補正

予算(第2回) 所管費目

「北部共同調理場建設の入札が6月に不調になり、設計内容の一部見直しがあったが、その見直しにかかった費用が補正予算に計上されていない理由は。」

答 設計の見直しの内容は、災害発生時における緊急の炊き出しを想定して炊飯室の設置を予定していたが、その施設を削除したこと。もう1つは、調理用の釜を6基設置することで考えていたが、5基に減らしたこと。その2点だけなので、設計の見直しのための経費はかかっていない。

※(仮称)北部共同調理場については問題がある。調理場を吉田に建設することには反対でないが、6校分の給食をまとめて調理することに反対の立場である。そのため、その調理場に関する事業を含む補正予算には賛成できない、との意見が出された。

○挙手多数により可決

◆平成22年度秩父市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

◆平成22年度秩父市老人保健特別会計補正予算(第1回)

◆平成22年度秩父市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)

◆平成22年度秩父市介護保険特別会計補正予算(第1回)

◆平成22年度秩父市立病院事業会計補正予算(第1回)

○以上5件は、原案のとおり可決

# 特別委員会報告

## 議会改革特別委員会

「秩父市議会議員定数削減を求めめる請願」（議員定数を現行の26人から20人以下に削減する趣旨の請願）について、7月2日、22日、8月9日、24日に委員会を開催し、議員定数について各委員の意見を出し合い議論を重ねた。主な賛成、反対の意見は、次のとおりである。

### 賛成の意見

●面積も無視できないが、人口を最重視すべきである。議員1人当たりがかかえる人口は埼玉県平均6,299人に対し、秩父市2,664人である。人口3千人以下は秩父市だけで、20人以下にするべきである。

●議員1人当たりの市民数、財政力指数も県下40市中40番目であり、反論資料もない。

### 反対の意見

●全国で秩父市以上の面積を有し、かつ人口類似市のデータを基にした議員定数及び全国市議会議長会で発行している「市議会旬報」が示す全国の法定上限数30人の市における議員定数削減率が21%であることを見ても決して多くない。

●定数削減は、小党派の当選を難しくすることから、議員の役目である市民と行政をつなぐパイプ役が細くなってしまう。いたずらな削減は、市民と議員との間に不幸の連鎖、負の連鎖を生む可能性を含んでいる。財政上の問題もあるが、議員定数は財政に左右されてはならないので反対。

●議会の委員会で討論を活発化するには、削減してしまつてはそれができなくなる。将来的に3委員会にするにしても、最低でも21、22人は必要と考えるので反対。

●委員会を充実させるため、本来であれば24人が望ましいが、市民感情的なものを考慮して22人が適正であると決断したので反対。

### 結論

●挙手採決の結果、挙手少数により本請願は、不採択となった。なお、本委員会では、引き続き議員定数についての議論を重ねていく。

※「秩父市議会議員定数削減を求めめる請願」は、平成22年6月定例会において議会改革特別委員会に付託され、継続審査となつていた。

## いっばんしつもん

## 秩父鉄道の利用促進について

市民クラブ 江田 治雄

問 少子化や自動車社会の影響をもろにうけ、利用客減少に拍車がかかり大変な状況にある。お客が少ないのでダイヤ改正により、運行本数を減らさざるを得ない。まさに悪循環となつている。鉄道を守る意味でも、我々市民は積極的に利用すべきと思う。三峰口と長瀬間で自転車も一緒に乗れる、サイクルトレインも気軽に利用してもらいたい。

市では現在、バスの回数券を購入すると、年間4千円を限度に補助金を出しているが、鉄道運賃に対しても同様な補助が出来ないかうかがう。

答 平成18年度から、65歳以上の市民を対象に実施している。鉄道運賃についても、利用拡大を推進するためにも、前向きに検討する。

### ●環境立市ちちぶについて

問 地球温暖化の影響か、今年は大変な猛暑であった。全国各地で高齢者を中心に熱中症死亡者も続出する現状であった。二酸化炭素削減等の数値目標がつかみにくい事業である。しかし市民一丸となり、取り組まねばならない時期に

きている。

市として、具体的な対策をどう考えているか。

答 市営林等をはじめ、山林の間伐など積極的に進める。さらに市役所本庁舎や公共施設の温室効果ガスの排出量を公表する。市民参加型のエコ運動の展開を積極的に図る。



市内を走る秩父鉄道

◎ふるさと納税制度について  
◎小学生と高校生のふれあい体験事業について

# いっぱんしつもん

## 秩父産木材を用いた公共建築物の 木造・木質化の推進を！

新井 重一郎

**問** ①現在検討中の「ふるさと学習センター」を秩父産木造建築のシンボルに。②秩父産木材を用いた戸建新築住宅への融資制度を。③市有林面積と利用可能な木材量。④木材・木造建築の広報、森林学習センターを「ふるさと学習センター内」に開設を。

**答** ①検討する。②埼玉県にはエコ住宅建設助成制度がある。秩父市独自の支援体制も検討していく。③総面積3,379haのうち杉、檜の人工林1,500ha、蓄積量は約24万m<sup>3</sup>④林業の再生、利用促進のために検討したい。

### ●新企業、新産業と医、薬系大学分室誘致（個人的ネットワーク）

**問** ①遺伝子工学を用いたバイオ医薬産業誘致。②医、薬学系大学の研究分室の誘致。③産学官連携による秩父山麓の大規模薬草園開拓により「漢方の里秩父」を目指す。以上に対してどのような協力支援が可能か。

**答** ①バイオ分野は埼玉県の重点的産業育成の一つ。②③秩父は薬草栽培とその研究拠点として最適。

希望企業・大学に市の支援メニューを示し積極的に誘致活動を行う。

### ●教育について

**問** ①抽出全国学力調査。②悉皆（じっかい）埼玉県学習状況調査の結果とその活用。

**答** ①小学は全国、県平均以下。中学抽出校は全国、県平均以上。②小学は県平均以下、中学は英語以外、県平均以上。各学校に情報提供し、指導改善に生かす。



埼玉県が行っているエコ住宅に対する助成制度

## ヒブワクチンと小児用肺炎球菌 ワクチンに公費助成を

公明党 福井 貴代

**問** 細菌性髄膜炎の原因菌6割がヒブ菌で、2割が肺炎球菌。ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンで原因菌の8割に有効。細菌性髄膜炎は、脳を包む髄膜に菌が取り付き、炎症をおこす。国内では1千人が発症し、約5%が死亡。救命できても約25%が脳に後遺症を残す。発病年齢は生後3か月から5歳ごろ。警戒すべき感染症である。両ワクチンは任意接種のため全額自己負担。日本以外の先進国では定期接種化されている。細菌性髄膜炎から子どもの命を守る。2つのワクチンに公費助成ができるか。

**答** ヒブワクチンの接種方法や助成金額について、医師会や財政当局と検討を重ねていく。小児肺炎球菌ワクチンについては他市の状況を把握しながら調査・検討する。

### ●乳がん・子宮頸がん対策

**問** 子宮頸がんは、ワクチンと検診で100%予防でき、乳がんの罹患者（りかんしゃ）は20人に1人である。検診率のさらなる向上が大切。「がん検診無料クーポン」を来年度も継続できないか。



無料クーポンで検診を受けましょう

**答** 無料クーポンは「検診」が重要であることを知る、大変効果のあるきっかけづくりになった。継続については国や、県の動向を考慮し、前向きに検討する。

- ◎幼稚園、保育園、校庭の芝生化
- ◎24時間対応の高齢者、介護家族の相談体制について
- ◎救急医療情報キット
- ◎高齢者の熱中症予防対策について



# いっぱんしつもん

## 学校耐震化の早期実現のために

公明党 大久保 進

**問** 政府の学校耐震化の予算減額の影響は。

**答** この秩父市においては、減額の影響はなく、予定どおり工事は進んでいる。

**問** 今、秩父市の状況は、何校の工事が終わっていないのか。それはいつまでに終わるのか。

**答** 平成22年度末で、全部で23校、59棟のうち、小学校は14校中10校、中学校は9校中1校である。なお、計画的に学校施設の耐震化を進めており、危険度の高い順に改築または補強工事を実施し、平成26年までに耐震化を完了する予定である。

**問** 公共施設の老朽化の備えについて秩父市ではどのような管理・計画で進めているか。

**答** 市有建築物の耐震化について当市では、住宅および多数の方が利用する建築物の耐震化を促進して、市民が安心して使用できる施設になるよう各施設管理者と建築物の耐震化について、協議を進めたことと考えている。橋梁点検を平成21年度より行っており、平成24年度には修繕計画を策定する予定である。また、道路整備、通学路の

整備は安全をはかるため順次、整備を実施している。

**問** 地籍調査の進捗状況は。

**答** 調査済みは、秩父市全域で0.82%、大滝で1.63%と非常に低い値であり、市全域を含め研究していく。



老朽化している市役所本庁舎

◎ネコ等避妊手術の啓発について  
◎廃品回収の報奨金について

## 保育所と学童保育の保育時間

日本共産党秩父市議団 新井 康一

**問** 保育所は延長保育料を払うと、最長、朝7時から夕方7時まで保育してもらえませんが、夏休みなど長期休業中の学童保育は、朝7時45分にならないと子どもをあげる事ができず、延長保育について明確な規定がない。

**答** 小学生と保育所に通う子を持つ親は、早い時間に保育所に子どもをあずけても学童保育の始まる時間まで待っているのは出勤時間に間に合わないという人がいる。

**問** 保育所と学童保育の保育時間に整合性を持たせることはできないだろうか。

**答** 今後、学童保育の延長保育を実施する場合には、指導員の配置等さまざまな課題が生じると考えられるので、保護者のニーズを把握したうえで検討していきたい。アンケートなども実施してどの程度の要望があるか調べたい。

### ●障がい者の自動車燃料費の補助

**問** 障がい者ガソリン代の補助要綱を厳格に守るためと今年からカッターされた人がいる。在宅重度心身障害者自動車等燃料費補助要

綱は、対象者として自動車の所有者と規定されている。しかし、現在の障がい者のおかれている状況、雇用情勢などから考えて、障害者本人が自動車を購入するのは大変な状況である。本人名義の自動車である必要はないと思うが、考えをうかがう。

**答** ローンを組む場合や親の名義の場合、この補助金の対象とならないので、対象者の要件を拡充する必要があると考える。生計同一親族の所有の車であればよいというように、要件の拡充を検討していきたい。



右：身体障害者標識（表示は努力義務です）  
左：聴覚障害者標識（表示が義務付けられています）

いっぱんしつもん

市民生活の安心・安全をめざして！

日本共産党秩父市議団 斎藤 捷 栄

●空き家・空き店舗活用による「高齢者サロン」事業について

問 この夏全国で所在不明高齢者問題が多発した。高齢者・家族の社会的孤立が大きな要因だ。秩父市でも75歳以上の高齢者単身世帯が2,432世帯もある。高齢者に声をかけ、支えあう取り組みに行政の支援も必要だ。空き店舗を活用した「高齢者サロン」を設置した志木市では、「今まで家の中でテレビを相手に過ごすしかなかった高齢者に、居場所ができた友人の輪が広がり、笑顔が増えてきた」と報告されている。「孤立」から「つながり」そして「支え合い」の社会構築のために、空き家・空き店舗を活用した「高齢者サロン」の開設はできないか。

答 観光客にも開放し、地域の人々との交流「寄ってがっせー」のおもてなしを進めればリピーター誘客にもつながるのではないかと。空き店舗活用施策としては「ホットスポット秩父館」等がある。空き店舗・空き家バンク登録制度なども進めている。志木市の例に基づき提案を受け、財政問題

も含め「高齢者サロン」設置に向けて検討していく。

●旧秩父セメント第一工場引込み線跡地利用について

問 引込み線跡地を「高齢者や子どもが安心して憩える公園」として利用できないか、との多くの市民の要望に応えられないか。

答 秩父市都市計画マスタープランに基づき、平成11年に道路用地として提供してもらった旨の回答を得ている。今後道路計画見直しを含め、公園としての整備が可能かどうか研究課題としていきたい。



旧秩父セメント引込み線跡地

- ◎学校隣組について
- ◎公園橋の鳴き龍現象について
- ◎歩行喫煙禁止条例について

豊かさを感じる道路整備について

市民クラブ 富田 俊 和

問 今日のように景気が悪く、閉塞感漂う中であって、毎日の生活の中で、最も利用する生活道路の整備を、市は積極的に整備することができないか。

答 市民が通行に不便や危険を感じる道路、また災害時の緊急車両の活動に支障をきたす地区もいたるところにあり、今後は、議員のご提案を参考に、市民が豊さを、なお一層感じる生活道路の整備を積極的に推進したいと考えている。

●入札制度について

問 市発注の建設工事で入札時の最低制限価格を品質確保と業者の健全な育成のために90〜95%にする事ができないか。

答 最低制限価格制度は、公共工事の入札において極端な低価格の落札により、経費の不足から適正な契約履行を困難にし、公共工事の品質低下をまねく懸念があるため設けられた制度である。市は今後も競争性を確保しつつ、地域の経済状況を的確に把握しながら、適正な最低制限価格の設定を行うたい。

●観光行政について

問 秩父の人達が自然な姿で観光客と話ができるようになれば、人が観光資源になると考えるが、どうか。

答 市は率先しておもてなしの心で迎えたいと考えているが、今後は市民の方に対して、折にふれおもてなしの心で観光客に接していただけるよう働きかけていく。



整備が進められている道路 (小柱インターチェンジ付近)

# いっぱんしつもん

## 市長の考え方について

市民クラブ 竹内 勝利

**問** 今後の市の運営方法について、市長に就任して1年4か月を迎え、気持ちに変化はあったか。

**答** 現在までに、議員の皆さま、市民の皆さまのご理解とご協力の上、着実にマニフェストの実施が図られているものと考えている。

**問** 今後の企業の移転、税収の悪化などが考えられる中、国・県からの補助金の獲得等、今後の市の経営についての考え方は。

**答** 特に医療、福祉分野の改善改革について新たな仕事を生み出していくという「起業」を秩父市として支援していく。

また、市内企業が必要としている財源確保については、自らが outgoing 強力で交渉を行っていききたい。

### ● 栗野山の今後について

**問** 栗野山の今後の予定は。

**答** 現在、国が進めている新たな森林・林業政策の基本的考え方に沿い、市では作業道の開設を視野に入れ、厳しい財政状況ではあるが、補助事業の採択に向けて、引き続き調査研究していききたい。



栗野山の風景

### ● 市民の声

**問** 市長の休暇について。

**答** 市長とは、常に公人という立場を離れることができない特殊な立場にあることから、市の業務が停滞しないよう配慮する上でも健康管理は大変重要であるため、必要な「休養日」を平日に考えざるを得ない。

**問** 生活保護基準ガイドラインについて。

**答** 一般的な基準額は保護の種類に応じて基準が定められており、要保護者の状況により最低生活費を算出する。

## 高齢者の現状について

市民クラブ 木村 隆彦

**問** 高齢者の虐待の現状について。

**答** 虐待の現状は施設内の虐待に比べ、家庭内での事案が圧倒的に多い。高齢者虐待への取組の第一歩は、「気付き」から始まる。しかし、虐待の概念が正しく認識されていないため、本人、虐待者とも自覚が無いことから周囲も見逃ごしてしまう場合が数多くある。

高齢者の虐待は命にかかわる大きな問題で、今後、防止・早期発見のため地域における通報や連携を行的支援体制の強化に取り組む。

### ● 定住自立圏構想について

**問** 観光連携について。

**答** 観光連携は秩父の今後に必要な取組であり、圏域内の1市4町が参加することによることで最大の効果が発揮できるものと考えている。しかし、問題意識を圏域全体ではなかなか共有できないという現状がある。秩父地域一丸となつて観光事業を推進する体制を構築していければよいと考える。

### ● ホンダ寄居工場について

**問** ホンダ寄居工場の稼働に伴う秩父市の対応について。

**答** ホンダ寄居工場は2013年からの生産活動開始を目指し、稼働時には就労要員は700名を見込んでいる。当市からホンダ寄居工場までは十分な通勤圏内であり、若者の定住を促進するための就労先として秩父地域内企業と同様に大きな魅力になる。秩父地域内の新規高等学校卒業予定者の求人に対し、推薦枠が獲得できるよう積極的に地域内の高等学校と連携をしていく。



Yorii Plant 2010.07.20

2013年稼働予定のホンダ寄居工場

◎ 小学校の英語教育について

# いっぱんしつもん

## 育成会等の廃品回収時の事故について

日本共産党秩父市議団 出浦章恵

**問** 合併前加入の社会教育主催者賠償責任保険の復活の考えはあるか。

**答** 各育成会では全国子ども会安全会に加入している。同時に第三者が死傷したり、その財物に損害を与えたことにより、指導者の主催者が法律上の損害賠償責任を負担で被害を賠償金として支払う、子ども賠償責任保険制度にも加入するシステムとなっている。

**問** 車の荷台に子どもを含め乗車している場合は、保険の適用にならない事もこの際、各団体に対して、注意事項・説明等市民の安全性を保つために、市主催で周知徹底の会議を持つ必要があるが、考えは。

**答** 自動車の荷台に子どもを乗せていて事故に遭うなど、故意または重大な過失があつた場合など保険金の支払いができない事もある。

**問** 廃品回収のみを対象に参加者を保障する公的保険はあるのか。

**答** 参加している指導者や子ども達が行った場合は、各育成会で加入の全国子ども会安全会の見舞金給付制度で対応している。

**問** 廃品回収中の車両が起こした

事故を賠償する保険は、何かあるか。

**答** 道路交通法上、自動車賠償責任保険が適用されるので、この子ども賠償責任保険の対象外。自動車に関係する事故では、補償額が高額になるケースもあるので、保険の内容について事前に確認するよう今後、各育成会の指導者の方々への啓発を積極的に行う考えである。



中村町育成会でやっている廃品回収

- ◎ 複数疾患を持つ入院患者の他院受診規制問題について
- ◎ 小中学校の35人学級について
- ◎ スポーツ健康センターの利活用

## 公共交通について

市民クラブ 笠原宏平

**問** 定峰地区の公共交通については、現在、西武バスが通学用に朝夕に1本ずつ、また定峰峠入り口停留所までしか運行しておらず、最も人家が集中している幹線66号線には公共交通がない。以前、大型路線バスの運行経路に適さず断念した経緯もあった。しかし、近年この地区の皆さんの声を聞くと、高齢化が進み自分で運転するのに自信がなくなってきたと聞いている。

**私** が思うに、現在、浦山地区で利用している市営バス同様に、スクールバス混乗型を、と考えるが、当局の考えは。

**答** 平成20年10月に現地調査をしたところ、運行経路にカーブが多いため、見通しが悪くアップダウンもきつい等で大型路線バスの運行に適さない。そこで公共交通対策としてデマンドタクシーの運行あるいは、バス停留所までのタクシーの活用等地域に適した方策を住民のご意見をお聞きし早期に実行できるよう検討する。

**問** 成果報告書の地域公共交通活性化事業には、交通空白地帯の解消、生活移動手段の確保とあるが、

**私** としては、交通手段だけでなく地区に合ったサービスにも利用できればと思う。毎日の運行の中で、地区への連絡・市報の配達等に利用することも考えられるが、当局の考えは。

**答** 今後、バス等の運行だけでなく、より市民の利便性やサービス面を重視し、生活上に寄与する公共交通対策を実施できるよう努力する。



公共交通

- ◎ 広域消防分署の統合について
- ◎ 外国人のための日本語教室について
- ◎ 水道管内の錆止め塗料について

# いっぱんしつもん

## 市有財産の管理について

彩政会 逸見英昭

**問** 法定外公共物の管理状況は。

**答** 平成12年から16年度までの間に国から譲与を受けた法定外公共物については、秩父市法定外公共物管理条例に基づき財産管理を行っている。機能管理については、町会などの要望を受け必要に応じて行っている。

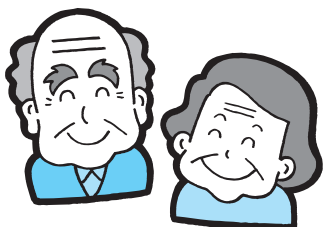
**問** 法定外公共物の払い下げと売却単価について。

**答** 面積が狭小なものや単独での利用が困難と考えられる土地については隣接する土地の所有者に、随意契約で売却を行っている。手続は市の事務処理要綱による。売却単価については原則として、隣接の固定資産税評価額の雑種地単価をもとに算定している。

### ● 少子化対策等について

**問** 当市の重要課題の一つである少子化について、若い人たちが将来の不安を払拭できるような取り組みが必要なことは言うまでもないが、若い人同士の出会いの場を増やすなどの施策も必要だと思いが。

**答** 市では公民館活動を通じて出会いの場を設ける活動を行っている。



る。若者を集めるようなイベントの開催については今後検討する。

**問** 100歳以上の所在未確認者についての当市の状況は。

**答** 今まで、100歳の祝い状や記念品を市長・部長等が直接渡ししている。今までの所在確認が行われていないので所在確認が行われていない。今回のマスコミに取り上げられた高齢者の所在確認については、民生委員の皆様にご協力をいただき、100歳以上の27人について確認を実施した。

## 公共施設の有効活用について

金崎昌之

**問** 合併後5年を経た現在、合併特例債や地方交付税の算定替えの終了を控えて「自立できる財政基盤の確立」という視点から、市内公共施設の有効活用あるいは不用品の整理について総合的に検討を要する段階にあると考える。各総合支所の議場やクラブハウス21、旧秩父東高等学校の有効活用は。

**答** 各総合支所ともほとんどの施設を活用しているが、民間への貸し出しも含め更なる活用の可能性を探りたい。また、クラブハウス21や旧秩父東高等学校の有効活用については、公共施設の再利用・再配置計画の中で検討していく。

### ● 子どもたちの夢を育むために

**問** 日本の子どもたちが夢を持つにくいという傾向にある中、出前授業など子どもたちの夢を育むための施策が求められる。親子土曜映画会や子ども議会の廃止は夢を育む施策に逆行するものだ。

**答** 子どもたちの夢を育む環境づくりを支援していきたい。親子土曜映画会・子ども議会は一旦廃止し、またアンケート等を取りながら検

討していきたい。

### ● 「武甲山の 大鍾乳洞と大 地底湖」

**問** 秩父まるごとジオパーク計画が進められる中、秩父のシンボル武甲山を再び蘇らせるとり組みとして、4半世紀前に市議会で取りあげられた「武甲山の 大鍾乳洞と大 地底湖」の観光資源化について、まずは調査から始めたらどうか。

**答** 現在採掘が行われている中、採掘をしている3社と連絡を密に研究をしていきたい。



旧秩父東高等学校

# いっぱんしつもん

## 「明日の観光秩父」を 実現する 施策について

彩政会 小池 治

**問** 定住自立圏構想との連携を、どのように考えているか。

**答** 観光業の方々ばかりでなく、農工商業者の方々や地域の住民の方々と連携して、回遊できる観光ルートの立案や整備、地元の食の紹介、さらに市内外へ向けて戦略的なPRをするよう研究していく。

**問** 商工会議所との連携、役割分担があるか。

**答** イベントの共同開催と、観光においても随時協議をして連携している。市役所側ではできない、細かな情報発信をお願いしている。

**● 企業誘致と地域産業育成の長期ビジョンについて**

**問** 企業誘致の際の「企業側メリット」および、地域企業育成に対する商工会議所との役割分担は。

**答** 会員企業を主な対象として「深く」支援するのが商工会議所、すべての企業、また経済団体を対象として支援していくのが市、といった切り分けになると思う。

**問** 企業育成の施策として、重要なものの上位3つくらい挙げるのと。また、そのアクションプランの概要はどのようなものか。

**答** 3つということでは、「産学官連携コーディネート事業」「産学官連携推進事業資金貸付制度」「FIND-CHICHIIBU支援事業」がある。コーディネーターの活動日数を増やし、事業の拡充を図っている。



秩父はんじょう博の様子

◎小中学校教員の適性能力把握状況について  
◎シベリア戦後強制抑留者に係る特別支給金の支給事業について

## 教育行政について

彩政会 高野 宏

**● 小中学校休業日について**

**問** 今年は秩父川瀬祭が平日になったが、小中学校の対応は、また今後秩父市全体の子どもの祭りとして活性化していくための学校の協力をお願いしたいが。

**答** 児童生徒に文化財等を見聞きさせることなどを目的に、今年振り替え休業した学校は6校であった。今後も適切な対応を行うよう指導していきたいと思う。

**問** 小中学校の夏休みは学校ごとに違いがあり、以前より短縮されているようだが、状況等は。

**答** 各学校では学校管理や地域の実情等を考慮し、実施している。また、夏休み短縮については、授業の資質向上、授業時数の量的確保の重要性を考え実施しており、今後も国や県の動向を踏まえ、公聴会やPTAの皆様のご意見等も参考にして、引き続き条件整備等を図っていききたいと思う。

**● 秩父市奨学金について**

**問** 「日本学生支援機構」で奨学金滞納者が大変多いことが問題視されたが、秩父市の奨学金滞納者の状況は。また、厳しい経済事情

の中で、奨学金増額等の支援策は。  
**答** 秩父市の奨学金は、基金を運用した無利息の貸付制度で3種類ある。現在滞納は15件396万2千円である。滞納者には償還計画の相談等を行い滞納対策に努めている。



子どもたちの一生の思い出

◎福祉行政について  
◎中央地区商店街について  
◎旧秩父セメント跡地について

# いっぱんしつもん

## 貴重な資源の保存

日本共産党秩父市議団 山中 進

**問** 武甲山の景観保全について、武甲山を始め、この秩父を取り巻く自然は、フズリナや放散虫の化石が見つかっており、地球の歴史が学べる貴重な財産だ、採掘の中止をすべきではないか。

**答** 武甲山の緑化対策、希少植物の保護など、自然保護について注視していきたい。

武甲山の、市民の思いや地域経済発展のためという採掘の歴史をみれば、採掘中止すべきだという意見について、私も一定の理解はできる。雇用を守る立場から採掘中止を求められない。

### ●有料ゴミ袋について

**問** 多くの市民が高いゴミ袋について、なんとかしてほしいと云う声が多い、値下げの見通しは。

**答** 市長として、近隣に比べ高いなと感じた。価格を引き下げたいという思いがあり、審議会答申を尊重し、広域組合理事会等で慎重に対応していきたい。

### ●子どもの環境と不登校問題

**問** 不登校の子を持つ、親の会。

全国の集いが二日間にわたり農園ホテルで開催された。学校、保護者、教育委員会、市、地域と連携を持ち根絶を目指す取り組みができな

**答** 市および教育委員会として、各小・中学校で不登校対策会議を開催。悩みを抱える子どもや保護者への支援、臨床心理士を配置し、心理学的な面からも個別相談の実施など支援している。



武甲山の全景

◎産業廃棄物対策について  
◎高齢者所在調査について

## 市の随意契約事業、見積り内容等について

上林 富夫

**問** 芝桜事業に毎年1億円以上を支出しているが、市の収入はどのくらいか。また、経済効果はどのくらいあったか。

**答** 平成21年度実績では入園料として9,302万8,100円、駐車料や整備協力金として1,854万8,021円で合計1億1,157万6,121円となっている。経済効果については、平成21年度の来園者が81万人で24億円、平成22年度は77万人で23億円の効果があったと考えている。

**問** 水道部の関係で、滞納整理業務委託、約1千百万円というのがありますが、内容はどのようなものか。

**答** 業務内容については、水道料金等(下水道使用料金含む)の納期限を過ぎたものの収容業務とこれに付随しての給水停止業務および解除作業を委託しており、滞納状況として昨年度末の収納未済件数が5,995件、金額が3,290万円余りとなっている。民間への委託と選定については、常時3人の要員に従事させている。現在の水道部組織体制では、この要員を確保することはかなわない。業者選定については、平成21年度

### ●危機管理体制について

**問** 防災ヘリ飛行中止の現在、大災害発生時の山間部住民の自衛隊ヘリでの救出訓練を普段から実施すべきではないか。

**答** 防災関係機関との連携を更に強化するため、自衛隊などへの参加要請についても検討したいと考えている。



芝桜管理業務

●意見書の提出

9月定例会の最終日に議員提出議案の意見書4件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決され、関係行政庁等に送付されました。内容については次のとおりです。

完全な地上デジタル化放送の実施に向けて円滑な移行策を求める意見書

- 1 離島、山間地域ほか普及率が低い地域に対して地デジ移行の啓発活動を重点的に推進し地デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター、現在全国52カ所）の相談窓口をさらに増やすこと。
- 2 地デジに関する戸別相談会を自治体でもきめ細かく実施できるように、予算措置などの支援策を十分に講じること。
- 3 地デジに対応していない集合住宅に対するアンテナ設置や施設内配線の支援策の着実な履行と、ビル陰世帯についても確実な移行策を推進すること。
- 4 大量のアナログテレビが一斉に廃品になるため、懸念されている不法投棄の防止策及び円滑なりサイクル回収を着実に推進すること。
- 5 これら措置を講じて、なお世帯普及率や共同受信施設等対策が十分に図れず難視聴地域が解消されない場合は、アナログ放送の停止期日を延期すること。

21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書

- 1 学校など公共施設の耐震化に積極的に取り組み、雇用の拡充と地方経済の活性化を図ること。
- 2 太陽光発電の設置や、介護施設の拡充といった21世紀型の公共投資を着実に促進し、内需の振興を図ること。
- 3 老朽化した施設（橋梁、トンネル、上下水道管など）の計画的な更新・大規模修繕を積極的に推進し、地域生活の安全と地方振興に取り組むこと。

生活保護費国庫負担金の負担率の引き上げを求める意見書

生活保護制度に対する国の責任を堅持し、当面、生活保護費国庫負担率を10分の8へ戻すことを求めるものです。

森林・林業再生に向けた基本政策の推進に関する意見書

- 1 森林吸収源対策を着実に推進するための安定的な財源を確保するとともに、林業・木材産業の振興施策の推進と森林所有者の負担軽減措置による森林経営意欲の創出を図ること。
- このため、森林所有者に対して森林の適切な経営を義務付けるとともに、間伐等の森林整備を支援する「森林管理・環境保

全直接支払制度」を創設するなど、新たな政策を推進すること。

- 2 森林の整備や木材生産の効率化に必要な路網の整備を行うため、低コストで耐久性のある路網作設技術の早期確立、普及を行うこと。
- 3 森林・林業に係る人材を育成するため、「日本型フォレストラー」制度の創設、森林施業プランナーの育成の加速化、緑の雇用担い手対策の抜本的見直しなど、森林・林業の担い手対策の拡充を図ること。
- 4 低炭素社会を実現するとともに、林業が産業として再生できるように、公共建築物などへの木材利用の推進や木材のバイオマス利用の促進等により間伐材を含む地域材の需要拡大対策を早急に進め、地域林業・木材産業の振興を図ること。
- 5 計画的に水源林造成事業を含めた公的森林整備を推進するため、組織体制の確保及び施業放棄地等民間による森林整備が困難な地域における国の関与の下で森林整備制度を創設すること。
- 6 国有林野事業については、国民共有の財産である国有林を適正に管理するとともに、公益的機能の一層の発揮を図るため、その組織・事業のすべてを一般会計に移行する中で、これまで以上に国有林との連携を図り、

地域における森林・林業担い手の育成と地域活性化に寄与する体制とすること。

編集後記

6月と9月の議会を終え、これで8人の新人議員の全員が一般質問での登壇を経験しました。初めて緊張感が伝わる議員もいれば、既に場馴れた感のある議員もあり、それぞれが特色あり新鮮さの漂う議会となりました。期数を重ねた議員も初当選当時は新鮮な志を抱いていたと思います。その気持ちを出し初心を思い返させるといふ事で、先輩議員も新人議員から学ぶ事が多くあるということとを認識した議会でもありました。今、市議会では「議会改革」が進んでおります。議会の仕組みだけでなく、「議員の意識」も改革しなければなりません。それには、より多くの市民の皆様が議会・行政に関心をお寄せ頂く事から始まります。今後も議員が発信する議会だより等の情報にご注目頂ければと思います。

平成22年9月 新井 豪 記

編集委員

- 委員長 江田 治
- 副委員長 新井 豪
- 委員 上林 隆
- ” 木村 彦
- ” 山中 進
- ” 大久保 進